

第5回市民文化ホール建設委員会議事概要

日 時	平成 23 年8月4日(木) 19 時 00 分～21 時 00 分
場 所	福祉会館 3 階会議室1
出席者	委 員 土井健司、徳永幸夫、阿部秀信、石川 進、石川 久、井上仁、大西高義、 齊藤 正、鈴木 太、高橋華子、高島澄江、土谷浩也、藤原達也、 古川静枝、星川将一、三谷一恵、守谷一郎、守谷和久、四国中央警察署 事務局 岡企画財務部長、河村文化ホール建設推進室長、今村室長補佐 文化ホール建設推進室 石川、加地、福田 空間創造研究所 草加叔也
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	

(協議概要)

項 目	協議概要
■会議の成立について報告	委員長:委員 24 名中、ただ今 16 人の出席により委員の過半数の出席を確認したので委員会は成立。
■委員会の公開、非公開について採決	委員長:本日の議題について非公開とすべき内容がないので公開することで提案したいが反対と思われる方はいるか。(反対意見なし)反対意見がないので本委員会についてはすべて公開とします。
■第 4 回議事概要と公表資料について	事務局:第 4 回議事概要について確認していただきたい。 (意見なし)意見がないので公開とさせていただく。公表資料については、視察報告書、専門部会説明資料、スケジュール表を公開としたい。
■設計支援業者について(報告)	事務局:7月に市民文化ホールの設計に関連し、市民文化ホール建設基本構想及び市民文化ホール建設委員会の意思を尊重し、事務手続きの効率化と基本構想の具現化に寄与することを目的として、ホール計画等の専門的な知識に基づく調査及び照査等を行う業務について公募型プロポーザルを実施した結果、(有)空間創造研究所との契約となった。期間は7月29日から平成25年3月31日までの実施設計が終わるまでの

<p>■自己紹介 設計支援業者 (空間創造研究所)</p>	<p>予定です。 →業務内容について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民文化ホール設計と条件の調査検討業務 2. 市民文化ホール設計プロポーザル実施に係る調査検討業務 2. 設計照査業務 4. ホール舞台設備設計支援業務 5. 建設委員会への出席 <p>草加所長:業務内容、最近の実績を紹介。</p>
<p>■専門部会について</p>	<p>委員長:委員の希望等を基に事務局で専門部会(案)を作成し皆さんに事前に提示しているが、委員の皆さんから意見があればお願いします。 〔変更〕 (齋藤委員):機能設備部会→コンセプト・デザイン部会 (守谷和久委員):コンセプト・デザイン部会→企画・運営部会 (三谷委員):企画・運営部会→機能・設備部会</p> <p>○部会長選任 事務局:各専門部会に分かれていただき、部会長の選任をお願いしたい。 部会長は部会の司会と協議内容を報告していただく。 コンセプト・デザイン部会→齋藤委員 機能・設備部会→藤原委員 企画・運営部会→土谷委員</p>
<p>■議題について(説明)</p>	<p>事務局:プロポーザルコンペの応募要領を設計者選定仕様作成部会において2ヶ月程度で作成することになる。各専門部会で今後検討する応募要領の提案内容を考えていただき、提案内容を設計者選定仕様作成部会にフィードバックする。次回以降、どの提案内容で協議していただくかは設計者選定仕様作成部会の方で決め、次回の会で提案させていただきたい。</p>
<p>○プロポーザルコンペ応募要領について(説明)</p>	<p>草加所長: ・ワークショップの目的は、市民文化ホールプロポーザルコンペ応募要領に意見を入れていくことである。 ・プロポーザルコンペの目的について、各専門部会の意見を明文化する。</p>

	<p>・一般的事項として、市民文化ホールの設計を進めるにあたっては、建設委員会の意見が反映されるよう、また、設計を成就させていくために「建設委員会との協議により提案内容を変更する」等の一文を記載する予定である。</p> <p>・市民文化ホール基本設計提案にあたっての基本的事項にコンセプト・デザイン、機能・設備、企画・運営部会で協議した内容を明文化していきたい。</p> <p>事務局：今後、専門部会での協議テーマについて意見を出していただきたい。</p>
<p>■ 部会協議</p>	<p>〈各専門部会に分かれ、協議テーマについて協議〉</p>
<p>■ 協議内容報告</p>	<p>〈コンセプト・デザイン部会〉</p> <p>・基本構想を基に、四国中央市らしさをコンセプトの基軸としたい。例えば、四国全体を統括したような四国コンベンションビューローを最初に掲げると様々な情報の発信源になるのでは。</p> <p>・将来的に建物の用途を失う場合を想定した、持続可能性の検証。</p> <p>・緑化・木材の使用について</p> <p>・敷地形状から歩道橋等の考察など造成プランの提示。</p> <p>委員長：基本構想のコンセプトである「産業と文化が融合し、人を育む、四国のまんなかキャンパスホール」をどのように表現するか、応募要領に入れていただきたい。産業と文化が融合というフレーズは重要である。コンセプト・デザイン部会ではコンセプトの文章の反映を考えていただきたい。</p> <p>委員：キャンパスホールの底辺には産業と文化が融合というテーマがありそこを出発点として構築していけばよいのでは。</p> <p>委員：基本構想では白いキャンパスを想定していたが、現在、市が芝生化事業を推進しており、コンベンションで利用する用地として考えた場合、芝生を中心にしたグリーンキャンパスに置きかえ考えていくのか今後相談させていただきたい。</p> <p>〈機能・設備部会〉</p> <p>・大・小ホールのキャパシティーは、市内の会館のホール・会議室の使用頻度、集客を基に検討し、テーマとしてあげていきたい。</p> <p>・大・小ホールは可動椅子ではなく、また、音楽・演劇どちらでも利用できる芸術専用ホールの方向性で考えたい。</p>

<p>■今後のスケジュールについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション機能は必要であり、展示場・会議室・練習室で対応できないか検討。 ・バリアフリー機能は、客席からステージに直接移動できるよう検討。2、3階席があった場合、エレベーター等で最上階へ移動できるよう検討。 <p>委員長：会議室とコンベンションの機能は部分は、コンセプト・デザイン部会で四国のまんなかを強調したコンベンション機能を考えているので、それぞれの部会で協議し意見交換してほしい。</p> <p>〈企画・運営部会〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室のスペースがあるというのではなく、運営を考えた場合、最低限の施設の充実とは何かを考えたい。和室にしても利用目的による設備を考えたい。 ・「365日市民が集える施設」が目標であれば、ホール外の必要な設備を考えたい。 ・書道パフォーマンス甲子園が文化ホールで開催できるか、設計者にどのような設計ができるのかテーマを提案したい。 ・書道パフォーマンス甲子園に関してのどのような設備、スペースが必要か考えたい。 <p>委員長：草加所長へ依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経験で企画・運営団体を想定してコンペの応募要領に条件を盛り込んだ事例があれば提案していただきたい。 ・応募条件によってプロポーザルがうまくいった、いかなかった事例についてあれば教えていただきたい。 ・コンペの応募要領の事例を準備していただきたい。 <p>事務局：応募要領を作成するための会の開催は、3回程度を考えている。各部会で会を開催、また、連絡事項があれば事務局に伝えていただきたい。</p> <p>(閉会)</p>
-----------------------	--